

## 令和2年度 入学式 式辞

ただ今、入学を許可され、晴れて高津高校75期生となった360名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月以降も臨時休校が続き、4月8日に挙行する予定であった入学式が今日となりました。本来ならば、入学式には来賓や保護者の皆様にもご列席いただくところですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新入生の皆さんと教職員のみで入学式を行うこととしました。この臨時休校の間、高津高校ではオンライン授業を実施してきました。新入生の皆さんにとっては、高校生活のスタートが家庭でのオンライン学習となったため、この二カ月の間、登校して教室での授業を受けたい、友達を作って交流したい、あるいはクラブ活動をしたいなど、新たな高校生活に思いをはせていたこととします。いよいよ今日から待ちに待った通常の授業が始まります。

さて、三月を振り返ると皆さんは本校の厳しい入学選抜を突破し、めでたく入学することができました。今、皆さんはその喜びと感激を心からかみしめながら、これからの高校生活への期待に胸を膨らませ、大きな夢を抱いていることと思います。しかし、残念ながら不合格となった人もたくさんいるということを忘れてはいけません。もちろん合格したことは素直に喜ばいいのですが、不合格だった人も高津高校に入って勉強したいという気持ちは皆さんと同じくらい強かったことでしょう。皆さんにはその人たちの気持ちも心に留め、頑張ってくださいと思います。

そして、今日の入学式の日を迎えられたのは、新入生の皆さん一人ひとりのたゆまない努力の成果であることは、言うまでもありませんが、これまで深い愛情をもって育ててくださった保護者をはじめ、ご家族の皆様、小学校、中学校においてご指導くださった先生方など、多くの人々

の支えがあったことを忘れてはなりません。このこともしっかりと胸に刻み、「感謝の心」をもって、今日からの高校生活の第一歩を踏み出してください。

それでは、これから本校で高校生活をスタートする皆さんに、二つのことをお話します。

第一は「チャレンジ」です。21世紀の社会は、大きな課題を多数抱え、将来の予測が不透明で困難な時代です。このグローバル時代を皆さんは社会のリーダーとして生きていきます。必要となるのは、課題に気付く好奇心や発想力。自ら気づき、自ら考え、自ら行動する力。そして、皆で力を合わせて夢を実現する協働力などです。皆さんには、感性豊かなこの高校時代に一生懸命学び、これらの力を身に付けてほしいと思います。そのためには、夢や高い目標を持ち、その実現に向けて最善の努力をしてください。高校の三年間は中学校の三年間とは比べものにならないくらい、様々な挑戦への可能性が広がります。本校は、学習活動は言うに及ばず、学校行事、部活動、そして、グローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）やスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の取組みなど、他の高校とは一線を画す様々な特色ある教育を展開しています。皆さんには、この恵まれた環境を存分に活かし、あらゆる機会を自分のチャレンジの場として、全力で取り組んでほしいと思います。

第二は、「感謝と思いやりの気持ち」です。人は一人では生きていけません。いろいろ考え方の違う人がいるかもしれませんが、私たちはみんなで支え合って生きています。相手のことを思いやり、そしてすべてのことに「ありがとう」と思える感謝の気持ちを持てる人になってください。

皆さんは一人ひとり、かけがえのない存在であり、他の人々もまたかけがえのない存在です。そのかけがえのない自分自身の良さをまずしっかりと認識し、同時に、他人を思いやり、支え合い、互いに切磋琢磨してほしいと思います。そして、保護者や家族、友達や先生方など、あなたの周りには、必ずあなたを支えてくれる人がいるということも忘れないでください。これから始まる高校生活において、感謝と思いやりの心でつながった友人や先生方との出会いは、皆さん一人ひとりの生き方に大きな影響を与え、生涯にわたる心の支えになるはずです。この高津高校で、皆さんが生涯の「我が師」「我が友」にめぐり合えることを願っています。

新入生の皆さん、いよいよ高津生としての新しい第一歩が始まります。高津生として、心と身体と頭脳を鍛え、生涯たくましく生きていくための土台をしっかりと築いてください。皆さんの高校生活が、実り多く豊かなものになることを心から祈念して、入学式の式辞といたします。

令和2年6月15日

大阪府立高津高等学校長 山崎 晃昭